

クローバー通信

女性医師支援センター講演シンポジウム報告書

獨協医科大学 医学部4年 富保紗希

先日行われた女性医師支援センター講演シンポジウムにて、医学部4年の小野崎聖人さんと一緒にシンポジウムの座長を務めさせていただきました。

医師としての働き方や自分の将来の医師像について深く考えたいと常々思っていたところ、企画案のお話を頂戴しました。栃木県医師会の男女共同参画委員会学生委員である阿久津律人さんとともに、「先輩医師の方々に医学部時代から今に至るまでについてのお話を聞いてみたいね」ということで、『「医師」として働くということ～キャリアデザインの描き方～』をシンポジウムのテーマとして企画を提案しました。

今回は、先輩医師代表として、大学病院勤務医師（小児科 加納優治先生）、市中病院勤務医師（NHO 宇都宮病院外科 滝田純子先生）、診療所の開設者（阿久津クリニック 阿久津昌子先生）、基礎研究に携わっている医師（生理学 佐藤慶太郎先生）と、多方面の方々からお話を伺うことができました。同じ「医師」という枠組みでも、こんなにも幅広いキャリアの在り方があり、また、学生のうちから自分の興味を広げることで、それだけ卒後の選択肢も広がるのだと感じました。

私は、時間に余裕のある学生時代にこそ、自分の将来について深く考えることが大切であると考えています。今回のシンポジウムは自分の視野を広げるとても良い機会となりました。今後このような機会に積極的に参加していきたいと思えます。

最後に、今回のシンポジウムの開催にあたって、多大なサポートをしてくださった望月先生はじめ、女性医師支援センター関係者各位に深く感謝申し上げます。

ECO 活動開始のお知らせ

前号のクローバー通信で予告しておりましたECO活動を下記の内容で開始いたします。

- ◆ 対象品 プレマグッズ、育児グッズ（調乳セット、ベビーベッド、おんぶひも等）、子ども服など
※ 状態の良いものでお願いします。
- ◆ 活動内容 ①譲りたいもの、譲ってほしいものをセンターに登録
（登録時に写真をセンターに持参もしくはデータで送っていただきます。）
②登録内容を無記名でセンターの掲示板でお知らせ（掲示期間は3ヶ月）
③希望の品物があったらセンターに連絡
④当人同士が直接連絡を取り合って品物を受け渡し
（金銭の授受はないものとします。）
- ◆ 利用対象者 本学全教職員及び本学学生
- ◆ 受付時間 月～金曜日 10:00～15:30
- ◆ 受付場所 女性医師支援センター
- ◆ その他 センター内での商品の保管や受け渡しは行いませんのでご了承ください。

